

データサイエンス・リテラシープログラム2025年度 自己点検・評価について

データサイエンス・リテラシープログラム修了要件（対象学科、科目名、単位数）

2024年度以前入学者

学部	学部・学科	科目名	単位数	合計 単位数	
学芸学部	英語英文学科	情報処理Ia または データサイエンス入門	1	3	
	国際関係学科	データリテラシーb または データリテラシー入門	1		
	多文化・国際協力学科	情報と社会(4) または 社会とデータ活用	1		
	数学科 (A)		情報処理	2	4
			データリテラシーb または データリテラシー入門	1	
			情報と社会(4) または 社会とデータ活用	1	
	数学科 (B)		データサイエンス入門	1	3
			データリテラシーb または データリテラシー入門	1	
			情報と社会(4) または 社会とデータ活用	1	
	情報科学科 (A)		コンピュータリテラシーa	1	3
			データリテラシーb	1	
			情報と社会(4) または 社会とデータ活用	1	
情報科学科 (B)		コンピュータリテラシーa	1	4	
		データサイエンス（演習付）	2		
		情報と社会(4) または 社会とデータ活用	1		
総合政策学部	総合政策学科	データ・サイエンス入門	2	4	
		情報通信技術と社会	2		

※数学科及び情報科学科は、(A) または (B) のいずれか

2025年度入学者

学部	学部・学科	科目名	単位数	合計 単位数
学芸学部	英語英文学科 国際関係学科 多文化・国際協力学科 数学科 情報科学科	データサイエンス入門	1	3
		データリテラシー入門	1	
		社会とデータ活用	1	
		データ・サイエンス入門	2	
総合政策学部	総合政策学科	データ・サイエンス入門	2	4
		情報通信技術と社会	2	

全学的な履修者数・履修率

プログラム履修者数（2025年度からプログラム構成科目のうち1科目以上の履修を開始した学生数）

学部	履修者数	履修率
全学	831	30%
学芸学部	700	30%
総合政策学部	131	30%

（1年生825名、2年生1名、3年生4名、4年生0名、他1名）

※1 履修者数について

文科省の報告書に、『複数年次にわたって履修する「認定教育プログラム」の場合、履修者数については、履修した初年度に計上してください。』と指示あり。

（例）1～2年生にわたって履修するプログラムの場合、調査票へは今年度から履修開始した1年生の履修者数を記載し、前年度から継続して履修している2年生の人数は含まない。

※2 履修率について

履修率は、文科省への申請書様式の通り、履修者数/収容定員で計算

参考：履修者数推移

学部	2021年度 (申請時点)	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
全学	1028	901	778	800	831
学芸学部	812	766	660	664	700
総合政策学部	216	135	118	136	131

参考：履修率推移

プログラム履修率（履修者数/収容定員）

学部	2021年度 (申請時点)	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
全学	37%	33%	28%	29%	30%
学芸学部	35%	33%	28%	29%	30%
総合政策学部	49%	31%	27%	31%	30%

参考：各科目別履修者数推移

学部・学科	2021年度 (申請時点)	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
情報処理Ia		545	503	557	
データサイエンス入門					690
データテラシーb		40	77	104	
データテラシー入門					173
情報と社会（4）		571	496	505	
社会とデータ活用					599
情報処理		55	52	56	
コンピュータテラシーa		52	66	51	
データ・サイエンス入門		140	128	140	144
情報通信技術と社会		51	60	141	84

参考：各科目別単位取得者数推移

学部・学科	2021年度 (申請時点)	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
情報処理Ia		519	467	526	
データサイエンス入門					651
データテラシーb		35	63	98	
データテラシー入門					156
情報と社会（4）		473	402	389	
社会とデータ活用					429
情報処理		53	49	53	
コンピュータテラシーa		49	65	51	
データ・サイエンス入門		128	117	125	132
情報通信技術と社会		51	60	138	83

全学的な修了者数（2025年度末時点で新たに修了認定をした学生数）

プログラム修了者数（上記修了要件を満たした学生数）

学部・学科	修了者数
全学	329
学芸学部	166
英語英文学科	24
国際関係学科	20
多文化・国際協力学科	4
数学科	14
情報科学科	104
総合政策学部	163

プログラム修了者（学年内学年別）

学部・学科	修了者数
全学	329
学芸学部	166
1年生	59
2年生	12
3年生	44
4年生	45
5年生以上	6
総合政策学部	163
1年生	63
2年生	6
3年生	33
4年生	44
5年生以上	17

（1年生122名、2年生18名、3年生77名、4年生89名、5年生以上23名）

全学的な修了者数推移

プログラム修了者数（上記修了要件を満たした学生数）

学部・学科	2021年度 (申請時点)	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
全学	53	257	115	230	329
学芸学部	0	26	59	91	166
英語英文学科	0	4	13	19	24
国際関係学科	0	6	16	18	20
多文化・国際協力学科	0	1	3	5	4
数学科	0	9	11	18	14
情報科学科	0	6	16	31	104
総合政策学部	53	231	56	139	163

学年内学年別プログラム修了者推移

学部・学科	2021年度 (申請時点)	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
全学	53	257	115	230	329
学芸学部	0	26	59	91	166
1年生	0	13	6	16	59
2年生	0	0	2	24	12
3年生	0	4	33	31	44
4年生	0	9	18	20	45
5年生以上	0	0	0	0	6
総合政策学部	53	231	56	139	163
1年生		40	24	54	63
2年生		53	1	46	6
3年生		56	23	20	33
4年生		82	8	15	44
5年生以上		0	0	4	17

2026年度シラバス記載内容の改善

2026年度第3者シラバスチェックにて確認予定（3月下旬以降）

プログラムの履修率向上のための広報

2022年度の広報媒体	2023年度の広報媒体	2024年度の広報媒体	2025年度の広報媒体	2026年度の広報媒体（予定）
履修要覧	履修要覧	履修要覧	履修要覧	履修要覧
大学公式WEBサイト	大学公式WEBサイト	大学公式WEBサイト	大学公式WEBサイト	大学公式WEBサイト
委員会WEBサイト	委員会WEBサイト ・説明会動画の追加掲載	委員会WEBサイト	委員会WEBサイト	委員会WEBサイト
TsudaNet配信	TsudaNet配信	TsudaNet配信	TsudaNet配信	TsudaNet配信
	新入生オリエンテーション	新入生オリエンテーション ・合格者特設サイトへの掲載 ・新入生オリエンテーション	新入生オリエンテーション ・合格者特設サイトへの掲載 ・新入生オリエンテーション	新入生オリエンテーション ・合格者特設サイトへの掲載 ・新入生オリエンテーション
		学外学修・キャリアセンター ・チラシ＋委員会WEBサイト掲載 ・企業向けリーフレットにプログラムを掲載	学外学修・キャリアセンター ・チラシ＋委員会WEBサイト掲載予定 ・企業向けリーフレットにプログラムを掲載	学外学修・キャリアセンター ・チラシ＋委員会WEBサイト掲載予定 ・企業向けリーフレットにプログラムを掲載
		・本プログラムの修了生に対してアンケート実施	・本プログラムの修了生に対してアンケート実施	・本プログラムの修了生に対してアンケート実施

修了証明書の発行・通知について

全学情報教育運営委員会Webサイトで学内周知

・修了証明書は、プログラムの修了要件を満たした方は、
いつでも証明書自動発行機より修了証を発行できる

・卒業時に卒業式の配付資料に修了証1枚が同封される

・卒業後は本学所定の証明書申請手続きにより随時発行が可能

教務課が毎タームの成績公開の際にTsudaNetで全学生に告知している案内に、

本プログラムの修了証明書コメントを追記してもらえるよう依頼＋配信済み

2025年度の各科目別実施状況の確認

学部	科目名	開講時期	履修者数	単位取得者数	受講者の声（抜粋）	授業を実施する上での工夫
学芸学部	データサイエンス入門	T1開講 T3開講	690 (学芸690、総合政策0)	651 (学芸651、総合政策0)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会に出てから使えるような知識や技術を学ぶことができてよかった。私はパソコン操作などはとても苦手で最初は不安だったけれど資料に分かりやすく記載されていて家に帰ってからでも復習しやすかった。 ・パソコンに限らずデジタル機器の使い方がよくわからなかった為にこの分野の学習には苦手意識があったが、ワードやエクセル、ファイルの保存方法など初歩的なものから学ぶことができて非常に良かった。大学での課題提出やバイト先でも使用する機会が多いため今後もより深くデータについて知りたい。 ・毎回の授業でスライドと共に先生の説明と文章での解説があったのでとても分かりやすかった。またメディアテラシーも学べたのでとてもよかった。 	
	データテラシー入門	T3開講 T3開講	173 (学芸173、総合政策0)	156 (学芸156、総合政策0)	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しくデータサイエンスの重要性を学べました。 ・PC内のデータの情報や仕組みについて勉強するのにとても良い機会だったと思います。班のみんなと協力しながらプレゼンをしたりなど非常に面白い授業でした。 ・授業内の課題でわからなかったところなどを質問できる時間がちゃんと取られていて、対応していただくこともできたので、とても分かりやすくてよかったと思います。 ・授業後の課題も、わからないことは前の授業のスライドを確認することもでき、そのスライドもとても丁寧にまとめてくださっていたので、とてもよかったです。 ・教授が親身になって質問に答えて下さり、理解が深まりました。事例紹介や説明だけではなく、演習もあったため、力が身についたと感じました。 	<p>2022年度の1クラスから、2023年度に2クラスに増クラスし、2024年度に3クラスに増クラスを行った。</p> <p>2025年度は、高校における情報教育の新課程を履修した学生の入学時期に合わせて、その時点で後継科目が履修希望者が履修できるようにクラスを8クラスに大幅に増加した。</p>
	社会とデータ活用	T4開講	599 (学芸529、総合70)	429 (学芸381、総合48)	<ul style="list-style-type: none"> ・AIへの期待感や活用方法と、その危険性や対策について両方学ぶことができた。また、文系の学生として知識を身につけておくべき重要性についても学べ、科学技術の初歩として十分な内容を包括的に学ぶことが出来た点でよい授業だと感じた。 ・逐一、専門用語の解説をしていてくれたため、授業内容をストレスなく理解できた。AIと共に生きていく現代社会において必要な知識を8回の授業で詰め込んでくれたように感じる。非常に有意義な授業であったように感じる。 ・事例が多くあげられていて、普段触れているAIなのに、知らないことが沢山あると思いました。これからも発展していくと思うので、自分自身それに適応して行きたいと思う授業でした。 	<p>Society5.0が実現する社会を具体的にイメージできるよう、実例等を示しながら解説をしている。さらに、レポートとして、具体的な情報技術を示しつつ、近い将来に実現する新たな社会について論じる課題を課すなど、文系学科の学生においても理系分野の学びではなく、分離融合の分野であることを理解できるような内容とした。</p> <p>また、総合政策学部の学生も含め、多くの学生が履修できるように、オンデマンド型の授業形式として開講している。</p>
総合政策学部	データ・サイエンス入門	T1開講	144 (学芸0、総合144)	132 (学芸0、総合132)	<ul style="list-style-type: none"> ・データで使用する式などを分かりやすく解説してくださった ・課題をやる時間の時、メンターさんだけでなく先生も教えてくださるのがよかった。わからないところを丁寧に理解するまで教えてくださるので身になることが多かった。 ・データの分析方法を学ぶことができた。 	
	情報通信技術と社会	T3開講	83 (学芸0、総合83)	83 (学芸0、総合83)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が今まで全く知識のなかった分野の授業であったため興味深かった。毎週の課題で自分の考えたサービスや他人が考えたサービスが紹介されて、新しいアイデアに触れる機会になってよかった。 ・IT技術について深く知れた。また、学んだことを活用して自分のアイデアに昇華することで、知識の定着に繋がった。 	